## 春日井市障がい者総合福祉計画具体的施策の実施状況一覧表

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
1	1	広報紙などによる啓発活動の推 ア 進	・障がい理解・啓発事業講演会(相談支援事業所連絡会主催) ・春日井まつりでの啓発(手話通訳・点字の体験) ・障がい者作品展	継続	障がい福祉課
啓発と交流の推進	1	イ 障がい擬似体験(ハンディキャッ プシミュレーション)の促進	【地区社会福祉協議会事業】 地区社会福祉協議会での福祉体験実施の際に物品貸出などによる支援を実施	継続	社会福祉協議会
流の推進	1	ウ 障害者権利条約及び障がい者関 連法令の周知	実施せず	検討	障がい福祉課
	1	精神保健福祉に関する啓発の推進	・「精神障がいと地域福祉〜ありのまま このまちで暮らしたい〜」参加者:104人 ・「自分でできる簡単タッピング(TFT)〜心も身体も健康に!〜」参加者:100人 NPO法人ネットワーク駒来の家、春日井保健所、春日井市ボランティア連絡協議会、春日 井市社会福祉協議会、春日井市の共催	継続	障がい福祉課 社会福祉協議会
	2	交流・ふれあいの場づくりの推進ア	【福祉のつどい】ステージ企画・福祉団体等による一坪販売など ・来場者:7,000人 【クリスマス会】ステージ企画・市長等によりキャンドルサービスとプレゼント配付など ・参加者:585人	継続	社会福祉協議会
	2	イ 見守りネットワークへの支援	【小地域ネットワーク事業】児童の下校時の随行型のパトロール、新聞・照明による見守りや絵手紙による安否確認など3地区社協で見守り活動を実施	継続	社会福祉協議会
	3	障がい福祉教育の推進 ア	【福祉教育の拡充・総合学習の支援】 ・車いす体験など福祉学習を実施する学校への物品貸出を実施 ・福祉教育プログラムを策定し、市内各校などに配付 ・車いす 21校・要約筆記 2校・点字 20校・ガイドヘルプ 19校	継続	社会福祉協議会
	3	ア障がい福祉教育の推進	【福祉体験学習】 小中学校が社会福祉協議会による福祉体験を実施 ・回数:小学校61回、中学校11回	継続	学校教育課

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
1	3	交流学習の推進	【けやきの子運動会】春日台養護学校の児童・生徒約50名が参加 【作品展】春日台養護学校、春日井高等養護学校、小牧養護学校の児童・生徒が出品	継続	学校教育課
啓発と交流の推進	4	各種ボランティア育成講座の開催ア	【点字講座】30回 参加者:延べ241人 【点訳奉仕員養成講座】20回 参加者:延べ41人 【要約筆記奉仕員養成講座】16回 参加者:延べ57人 【手話奉仕員養成講座(入門課程)】30回 参加者:延べ707人 【手話奉仕員養成講座(レベルアップ課程)】25回 参加者:延べ269人	継続	社会福祉協議会
	4	ア 各種ボランティア育成講座の開催	実績なし	継続	各ふれあいセンター 公民館
	4	ア 各種ボランティア育成講座の開催	【音訳技術講習会(初級編)】 12回 ・参加者:10人 【音訳デジタル録音技術講習会】 3回 ・参加者:67人	継続	図書館
	4	イボランティア活動への支援	ささえ愛センター内でのボランティア相談を実施 ・相談時間:9時~17時 ・コーディネーター:6名 ・相談者:957名	継続	社会福祉協議会
	4	ボランティア活動への支援イ	・市民活動支援センター利用者:18,509人 ・ボランティア団体の市民活動支援センターへの団体登録:155団体 ・ボランティア団体の市民活動情報サイトへの登録数:132団体	継続	市民活動支援センター

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
	1	ア生活習慣病の予防	【市民健康づくり講座】7講座 受講者:332人	継続	健康増進課
2 保	1	イ メンタルヘルス相談・自殺予防相談	精神科医師:16件 臨床心理士:19件	継続	健康増進課
健医	1	ウ かかりつけ医等の啓発	健康ガイドにかかりつけ医の啓発文を掲載	継続	健康増進課
保健・医療の充実	1	各種リハビリテーションの推進エ	【月例動作訓練会】11回 ・参加者:延べ790人 【1週間キャンプ】 7月29日~8月3日 5泊6日(岡崎市・愛知県青年の家) 【音楽療法】24回(月2回) 【心理リハビリテーション】年45回(月4回) ・参加者: 第一希望の家 179人 第二希望の家 305人	継続	社会福祉協議会
	2	ア 新生児聴覚スクリーニング	•実績:519件	継続	市民病院医事課
	2	アこんにちは赤ちゃん訪問	【訪問】・こんにちは赤ちゃん隊員数:59人 ・訪問数:2,720件 【フォローアップ研修】 12回 ・参加者:延べ710人	継続	子ども政策課
	2	ア新生児訪問	・訪問数:626件(エジンバラ質問票 615件)	継続	子ども政策課
	2	イ パパママ教室	·回数36回 ·参加者:817人	継続	子ども政策課
	2	イ 休日パパママ教室	•回数:12回 ·参加者:1,164人	継続	子ども政策課
	2	ウ発達相談	·回数:130回 ·面接児数:199人	継続	子ども政策課
	2	ウ 発達障がい相談	•回数:89回	継続	学校教育課
	2	エ言語訓練の充実	【ことばの教室】1人につき1月2回(延べ620回)・参加者:延べ幼児1,111人、小学生830人	継続	社会福祉協議会
	2	親子通所療育事業の拡大オ	<ul><li>・児童デイサービス事業所:市内22か所</li><li>・親子通所療育実施事業所:市内8か所</li><li>・利用者:延べ 1,664人</li></ul>	継続	障がい福祉課
	2	オおやこ教室	•実施回数:36回 ·参加者:810人	継続	子ども政策課

主要分野	施策の方向		具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
2	2	カ	障がいのある子どもと親同士の交 流支援	実施せず	検討	社会福祉協議会
保 健 医	2	牛	愛知県心身障害者コロニーとの連 携	【障害児等療育支援事業】 回数:保育園5回、幼稚園9回、親子通所7回、生活介護3回、講演会3回	継続	障がい福祉課
保健・医療の充実	3		精神障がいのある人の社会復帰 に向けての支援	【相談支援】障がい者生活支援センターJHNまあるに委託し、地域生活の相談支援を実施 【グループ活動】12回、参加者:延べ55人 NPO法人ネットワーク駒来の家、春日井市の共催で実施	継続	障がい福祉課
	3			県から社会復帰促進(地域生活支援)事業者として委託された相談支援事業せせらぎと連携し、退院に向けての支援を実施	継続	障がい福祉課
	3	$\sim$	共同生活援助・共同生活介護の 推進	実績なし	検討	障がい福祉課
	3	H	精神障がい者医療費助成	·利用者:入院 850人 通院 2,267人	継続	保険医療年金課
3	1	アイ	障がい児保育	<ul><li>・障がい児保育実施園:16園(公立14園、私立2園)</li><li>・障がい児童数: 118人(公立109人、私立9人)</li></ul>	継続	保育課
保	1	ウ	障がい者生活支援センター	・相談件数:6,633件 ・相談実人員:761人 ・相談窓口:5か所(4事業所) ・相談員数:9名	継続	障がい福祉課
保育・教育の充実	2	ア	特別支援教育体制の充実	【特別支援学級担当者会】7回・参加者:延べ90人 【就学指導講習会】1回・参加者:延べ 54人 【特別支援教育コーディネータ研修】1回・参加者:延べ54人 【特別支援学級担当者研修会】1回・参加者:延べ90人	継続	学校教育課
	2	ア	特別支援教育の推進	【特別支援学級担当者会】7回・参加者:延べ90人 【就学指導講習会】1回・参加者:延べ54人 【特別支援教育コーディネータ研修】1回・参加者:延べ54人 【特別支援学級担当者研修会 】1回・参加者:延べ90人	継続	学校教育課

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度	担当課等
3 保	2	特別支援教育支援員の配置に向 けた取組	・特別支援教育支援員の配置について、児童生徒の状況や近隣市町の配置状況を確認、 そのあり方を検討 ・介助員1人を肢体不自由児学級に配置	継続	学校教育課
保育・教育の充実	2	就学指導の実施 ウ	<ul> <li>・教育委員会窓口において、随時、就学相談を実施</li> <li>・愛知県教育委員会や県立特別支援学校などの実施する教育相談を紹介</li> <li>・市内小学校の特別支援学級の見学を実施</li> <li>・市内小中学校の専門委員、コーディネーターのための研修を実施</li> <li>・市内小中学校で校内就学指導委員会を組織し、適正な就学についてアドバイスを実施</li> <li>・春日井市就学指導委員会を組織し、適正な就学についてアドバイスを実施</li> </ul>	継続	学校教育課
	2	キ別支援教育連携協議会の設置 に向けた研究	・近隣市町の状況を確認しながら、特別支援教育連携協議会の設置に向けて検討を実施	継続	学校教育課
	2	オ 小・中学校の建物などの整備	・上条小と鷹来小の校舎内階段に手すりを設置 ・鳥居松小他7校の特別支援学級のトイレを洋式化(ウォシュレット、手摺取付等)	継続	教育総務課
	2	力 放課後児童健全育成	・設置箇所:33か所	継続	子ども政策課
4	1	ア 雇用を促進するための啓発活動 の推進	実施せず	検討	障がい福祉課
雇用・就	1	相談支援・情報提供の推進	・必要に応じ、尾張北部就業・生活支援センターようわ、愛知障害者職業センター、ハローワーク就労移行支援事業所、就労継続支援事業所の紹介を実施	継続	障がい福祉課
雇用・就労の促進	1	相談支援・情報提供の推進イ	<ul><li>・愛知県雇用開発協会からの情報提供の啓発</li><li>・愛知県雇用開発協会へ負担金を支出</li><li>・協会で実施する障害者雇用支援月間、障害者就職面接会をポスターで情報提供を実施</li></ul>	継続	経済振興課
	1	ウ 障がい者雇用促進企業などの物 品等調達優遇制度の実施	<ul><li>・平成22年1月4日から2月15日まで登録受付(4月1日以降随時登録)</li><li>・名簿登録: 2企業、1施設(4月1日以降1施設追加)</li></ul>	継続	総務課

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度	担当課等
4	1	エ 障害者就業・生活支援センターと の連携	・必要に応じて、尾張北部就業・生活支援センターを紹介 ・情報交換、連絡会議に出席	継続	障がい福祉課
雇用 就	1	オ ジョブコーチ(職場適応援助者) の活用促進	・必要に応じて、尾張北部就業・生活支援センターを紹介 ・情報交換、連絡会議に出席	継続	障がい福祉課
	2	ア 障がい福祉サービス事業所の整 備支援	【障がい福祉施設整備補助】 ・多機能型障害福祉サービス事業所 1件 38,467,000円	継続	障がい福祉課
	2	授産品販売促進事業の推進イ	【元気ショップ】庁舎内で曜日ごとに5つの事業所が出店 (・あざみの家・ワーカー鷹来・なかぎりワークス・けやきの家・ナップの森) ・出店回数:376回・売上額:9,645,850円	継続	障がい福祉課
	1	ア福祉サービスの利用促進	障がい福祉サービスガイドの作成、配布(2,750部)	継続	障がい福祉課
5 福祉サービスの充実	1	障がい福祉サービス等の提供 ア	【障がい福祉サービス】 ・居宅介護:3,040人 74,836時間 ・日中活動系:10,812人 154,242日 ・居住系:3,021人 83,952日・短期入所:860人 5,240日・補装具:392件 【地域生活支援事業】 ・移動支援:4,030人 16,502時間・地域活動支援センター:1,405人 6,186日 ・日中一時支援:1,199人 5,247日・訪問入浴:227人 830回・日常生活用具:4,810件	継続	障がい福祉課
第 第	1	サービス提供基盤の拡充	【障がい福祉施設整備補助】 ・多機能型障害福祉サービス事業所 1件 38,467,000円 ・グループホーム等 1件 300,000円	継続	障がい福祉課
	1	ウ 障がい者ケアマネジメントの促進	実績なし	継続	障がい福祉課
	1	ホームヘルプサービスの充実	愛知県社会福祉協議会の研修案内、その他随時の研修の案内を実施 相談支援事業所連絡会で事例検討・学習会を実施	継続	障がい福祉課
	2	ア地域生活支援事業の実施	<ul><li>・移動支援:4,030人 16,502時間 ・地域活動支援センター:1,405人 6,186日</li><li>・日中一時支援:1,199人 5,247日 ・訪問入浴:227人 830回 ・日常生活用具:4,810件</li></ul>	継続	障がい福祉課

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
5	2	2 イ サービス提供基盤の拡充	実施せず	検討	障がい福祉課
福	2	2 ウ 虐待防止対策への取組	実施せず	検討	障がい福祉課
福祉サービ	3	3 ア 地域自立支援協議会による支援の充実	定例会議 年3回(当事者団体連絡会を8月から設置)	継続	障がい福祉課
ビスの充実	3		県の相談支援従事者研修等研修の案内を実施 相談支援事業所連絡会で事例検討・学習会を実施	継続	障がい福祉課
実	3	3 ウ 障がい者生活支援センター	・相談件数:6,633件 (761人) ・相談窓口:4か所 ・相談員:9名	継続	障がい福祉課
	4	1 ア 心身障がい者扶助料の支給	·受給者:10,806人 ·支給総額:473,966千円	継続	障がい福祉課
	4	1 イ 特定疾患り患者など健康管理手 当の支給	•受給者:1,415人 ·支給総額:41,920千円	継続	障がい福祉課
	4	4 ウ 外国人重度障がい者福祉手当の 支給	•受給者:3人 •支給総額360千円	継続	障がい福祉課
	4	1 エ 寝具乾燥サービスの提供	•対象者: 23人 •利用件数:48件	継続	障がい福祉課
	4		•利用者数:609人 •利用世帯数:535世帯 •延配食回数:148回 •延配食数:71,144食	拡充	高齢福祉課
	4	類 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	【難病等滞在型ホームヘルプサービス】利用者:1名(継続)	継続	社会福祉協議会
	4	4 キ 車いすの貸出	•貸出件数:177件	継続	障がい福祉課
	4	1 ク さわやか収集の実施	•世帯数:228件	継続	清掃事業所
	4	1 ケ 身体障がい者補助犬制度の啓発	実施せず	検討	障がい福祉課
	4	1	<ul><li>・タクシー券利用実績:46,089件、28,926千円</li><li>・ガソリン券利用実績:46,842件、64,755千円</li></ul>	継続	障がい福祉課

主要分野	施策の方向		具体的施策	平成22年度実績	平成23年度	担当課等
5 垣	4	サ	かすがいシティバス運賃	障がい手帳所持者でシティバス利用者の運賃の減免を実施 ・減免件数:1日当たり約147件(全体の17%)	継続	交通対策課
福祉サー	4	サ	市営駐車場料金の軽減	【勝川駅前地下駐車場、勝川駅南口立体駐車場料金の減免】 ・減免件数:勝川駅前地下駐車場 819件 勝川駅南口立体駐車場 129件	継続	勝川管理課
ビスの充実	4	~ /	車いす・ストレッチャー対応型タク シー利用助成	•登録者数:5名 •年間利用回数:4回	継続	高齢福祉課
実	4	ス	健康診断書料の助成	•助成件数:23件	継続	障がい福祉課
	4	セ	日常生活自立支援事業の促進	・相談受付件数: 認知症高齢者1,568件、知的障がい者839件、精神障がい者740件 ・援助者: 認知症高齢者27人、知的障がい者11人、精神障がい者8人 ・生活支援員:28人	継続	社会福祉協議会
	4	ソ	各種制度の活用促進	障がい福祉サービスガイドの作成、配布	継続	障がい福祉課
	4	タ	宿泊体験の実施に向けた研究	実施せず	検討	障がい福祉課
	5	ア	支援サービス事業者の資質の向 上	・実地指導件数:42事業所 その他愛知県が行う実地指導に同行し、指導を実施	継続	障がい福祉課
6	1	r	あんしん歩行エリア・バリアフリー 新法重点整備地区	・あんしん歩行エリア(春日井八幡地区) 市道1043号線 L=82.6 m	継続	道路課
生活環境の整備	1	ア	公園整備・公園トイレ整備	牛山公園整備、本林公園整備、天導塚公園整備、天導塚公園トイレ整備 河戸公園整備、河戸公園トイレ整備	継続	公園緑地課
児の整備	1	イ	民間施設の改善助成	実績なし	継続	高齢福祉課

主要分野	施策の方向		具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
6 #	1	ウ	バリアフリー施設の整備推進	・本庁舎の障がい者用駐車場を「思いやり駐車場」に変更 ・マナーの啓発のため、地下駐車場整理券に駐車マナーの内容を記載して啓発・周知を 実施	継続	総務課
生活環境の整備	1	エ	駅及びその周辺のバリアフリーの 推進	JR春日井駅:自由通路等新設に伴う駅バリアフリー化に向けた関係者協議等を実施 名鉄味美駅:駅及び周辺のバリアフリー化などに向けた関係者協議等を実施	継続	都市拠点整備課
整備	1	エ	駅及びその周辺のバリアフリーの 推進	JR勝川駅南口広場内に障がい者用の車両乗降場を設置	廃止	勝川管理課
	1	オ	かすがいシティバス「はあとふるラ イナー」の充実	【年間利用者数】 東環状線 172,036人、 西環状線 49,789人、北部線 13,461人、 南部線 28,740人	継続	交通対策課
	1	カ	ノンステップバスの導入	未実施	継続	交通対策課
	2	ア	障がいのある人に配慮した市営 住宅の整備推進	市営杁ケ島住宅A棟エレベーター設置工事実施(監理業務委託を含む。)	継続	住宅施設課
	2	イ	住宅改修の助成	助成実績:14件	継続	障がい福祉課
	3	ア	緊急時の情報提供・通信体制の 整備	【安全安心情報ネットワーク】 ・登録者数:約3,000人	継続	市民安全課
	3	イ	災害時要援護者支援体制の確立	・要援護者避難支援対象者:947人 ・安否確認対象者リスト:13,786人	継続	高齢福祉課
	3	ウ	防火・防災訓練の充実	・訓練実施回数:64件	継続	消)予防課
	3	ウ	防災訓練の充実	春日井市総合防災訓練において、BFC(鳥居松・小野・八幡・不二・上条・篠原・丸田小学校)、社会福祉法人明知会夢の家の協力のもと、災害時要援護者の避難訓練を実施	継続	市民安全課
	3	エ	防犯対策の充実	実施せず	検討	障がい福祉課

主要分野	施策の方向		具体的施策	平成22年度実績	平成23年度	担当課等
フ スポ	1	ア	障がい者スポーツ活動の振興	【全国ジュニア選抜車椅子バスケットボール大会】 ・開催日:平成22年7月3日(土)・4日(日)・会場:春日井市総合体育館・参加チーム:9チーム・参加者:250人	廃止	スポーツ課
ハーツ・文化・	1	イ	スポーツ・レクリエーション活動の 促進	【障がい者スポーツ教養文化講座】20回・参加者:延べ197人 【「交流の日」事業】 27回・参加者:延べ692人	継続	社会福祉協議会
化・レク	1	イ	スポーツ・レクリエーション活動の 促進	障がい者利用状況(介護者1名を含む。) ・男性:大人3,235人、小人528人 ・女性:大人2,495人、小人203人 計6,461人	継続	スポーツ課
Ţ	2	ア	文化活動の参加への支援	·手話通訳利用者:594人 ·手話通訳者派遣件数:329件 ·要約筆記派遣件数:3件	継続	障がい福祉課
シ	2	イ	生涯学習の推進	【手とり足とりパソコン講座】16回(4回×4種類) ・受講者:延べ95人	拡充	社会福祉協議会
ーシチ	2	ウ	文化活動の推進	障がい者週間期間中に、市役所市民ホールで障がい者作品展を開催	継続	障がい福祉課
リエーション活動の推進	2	エ	余暇活動の推進	【いきいきサロン事業】10地区11事業 延べ130回 ・参加者:3,015人 (障がい者対象は1地区のみ)	継続	社会福祉協議会
進	2	オ	図書館の障がい者サービスの充実	【録音図書・点字図書の作製】録音図書2種、デイジー図書38種、点字図書74種 【対面読書】利用者:13人 【図書無料郵送貸出】利用件数:263件	継続	図書館
	2	力	人材の育成及び確保	実績なし	継続	各ふれあいセンター、 公民館
	2	力	人材の育成及び確保	【音訳技術講習会(初級編)】12回 ・受講者:10人 【音訳デジタル録音技術講習会】3回 ・受講者:67人	継続	図書館
	2	カ	人材の育成及び確保	【点字講座】30回 ・受講者:延べ241人 【点訳奉仕員養成講座】20回 ・受講者:延べ41人 【要約筆記奉仕員養成講座】16回 ・受講者:延べ57人 【手話奉仕員養成講座(入門課程)】30回 ・受講者:延べ707人 【手話奉仕員養成講座(レベルアップ課程)】25回 ・受講者:延べ269人	継続	社会福祉協議会

主要分野	施策の方向	具体的施策	平成22年度実績	平成23年度 予定	担当課等
8情報・コミュニケ	1	7	【市政情報サービス(ホームページ・モバイルサイト)】 ・ホームページアクセス数:11,998,420件 ・モバイルサイトアクセス数:813,971件 ・メール配信回数:88回 ・メール配信サービス登録者数:1,813名 【声の広報かすがい】・発行回数:24回 ・利用者:54名	継続	広報広聴課
ューケー	1	7	音声読み上げ装置の窓口設置(2台) サービスガイド等へのSPコード活用は未実施	継続	障がい福祉課
-ションの	1	ア 情報のバリアフリー化の推進	「声のかすがい市議会だより」として、録音編集し、視覚障がいのある人にも情報提供を実施	継続	議会事務局
の推進	1	イ福祉に関する情報提供の充実	障がい者週間に合わせ、障がい特集記事を12月1日号広報に掲載	継続	障がい福祉課
Æ	1	ウ 手話通訳者・要約筆記者の設置 及び派遣	·手話通訳利用者:594人 ·手話通訳者派遣件数:329件 ·要約筆記派遣件数:3件	継続	障がい福祉課